

園児等の子どもに係る交通安全対策の強化について

【担当省庁】国土交通省、警察庁

本年5月に滋賀県大津市において発生した交通事故を踏まえ、園外保育時や通園・通学時における園児等の子どもに係る交通安全確保に向け、以下の措置を講じていただきたい。

○未就学児が日常的に集団で移動する経路の緊急安全点検の結果を踏まえたガードレール設置や路面表示等の交通安全対策事業を早期に完了するために必要な予算の十分な確保とともに、通学路など子どもの移動経路の安全対策として実施する歩道新設、交差点改良、バイパス整備等の抜本的対策を着実に実施できるよう、新たな補助制度の創設等の別枠予算の確保

○園外保育や通園・通学時間帯など子どもの通行が多い経路等における交通安全施設の整備、交通指導取締りの強化等に必要な予算の十分な確保

【現状・課題等】

■道路交通環境の整備

- ・緊急点検の結果、京都府内でガードレールの設置や路面表示等の交通安全対策が必要な箇所：約100箇所（必要予算額：約2.1億円）
- ・子どもの通行が多い経路等の交通安全施設の整備が必要
- ・多数の交通安全施設の老朽化が進んでおり、20年後には耐用年数を超えた信号機・信号柱が全体の70%以上を占めることが予想される。

■ゾーン30をはじめ生活道路等における速度違反取締り

- ・違反車両の停止場所、告知場所の確保が困難な生活道路等において速度違反取締りを行うため可搬式速度違反自動取締装置の十分な整備が必要
- ・取締り路線における車両の平均通過速度低下の効果が期待できる。

京 都 府 の担当課	建設交通部 道路管理課 (075-414-5262) 警察本部 交通企画課 (075-451-9111)
---------------	---

【国の事業等】

■概算要求

[国土交通省]

- ▶ 防災・安全交付金 12,611 億円（令和元年度予算 10,406 億円）

[警察庁]

- ▶ 安全かつ快適な交通の確保（新規）
 - ・ 未就学児等の集団移動経路の安全確保 20 億円
 - ・ 未就学児等の集団移動経路における取締資機材の整備 1.4 億円

■未就学児が日常的に集団で移動する経路の緊急安全点検

- ・ 6 月 20 日：未就学児が日常的に集団で移動する経路等の交通安全の確保について府出先機関及び市町村に対し点検を依頼
- ・ 9 月末まで：交通安全対策が必要な箇所の抽出等
- ・ 10 月末まで：対策必要箇所に対する対応案の取りまとめ

【京都府の取組】

- 路面表示の設置、路肩部のカラー舗装、ガードレールの設置等の府管理道路における安全確保対策
- 緊急安全点検結果、各種要望等を踏まえた、交通規制の実施、信号機、標識、標示の整備等
- 可搬式速度違反自動取締装置の導入

■通学路等の抜本的対策箇所

対策の種類	路線名・地区名	事業内容	全体事業費・事業期間
歩道新設	伏見柳谷高槻線(奥海印寺)	歩道整備	225 百万円、H 30 ～
	上狛城陽線(井手)	歩道整備	450 百万円、H 26 ～
	国道 429 号(額塚)	歩道整備	500 百万円、H 26 ～
交差点改良	宇治淀線(神明)	交差点改良	220 百万円、H 17 ～
バイパス整備	国道 178 号(里波見)	道路築造	760 百万円、H 20 ～
	小浜綾部線(五津合)	道路築造	810 百万円、H 26 ～